

平成  
28  
年度  
決算



グラフと写真でみる  
まちの**決算**と  
**財政状況**

北海道栗山町

# もくじ



## グラフでみる決算概要

○全会計の決算概要と推移	2
○一般会計の決算概要	4
○国民健康保険特別会計の決算概要	6
○北海道介護福祉学校特別会計の決算概要	7
○介護保険特別会計の決算概要	8
○後期高齢者医療特別会計の決算概要	9
○住宅団地造成事業特別会計の決算概要	10
○工業団地造成事業特別会計の決算概要	11
○水道事業会計の決算概要	12
○下水道事業会計の決算概要	13



## 写真でみる主な実施事業

- 栗山町第6次総合計画の主要施策より -	15
-----------------------	----



## グラフでみるまちの財政状況

○基金残高の推移	22
○町債残高の推移	23
○財政健全化法に基づく指標からみた財政の健全化状況	24

参考

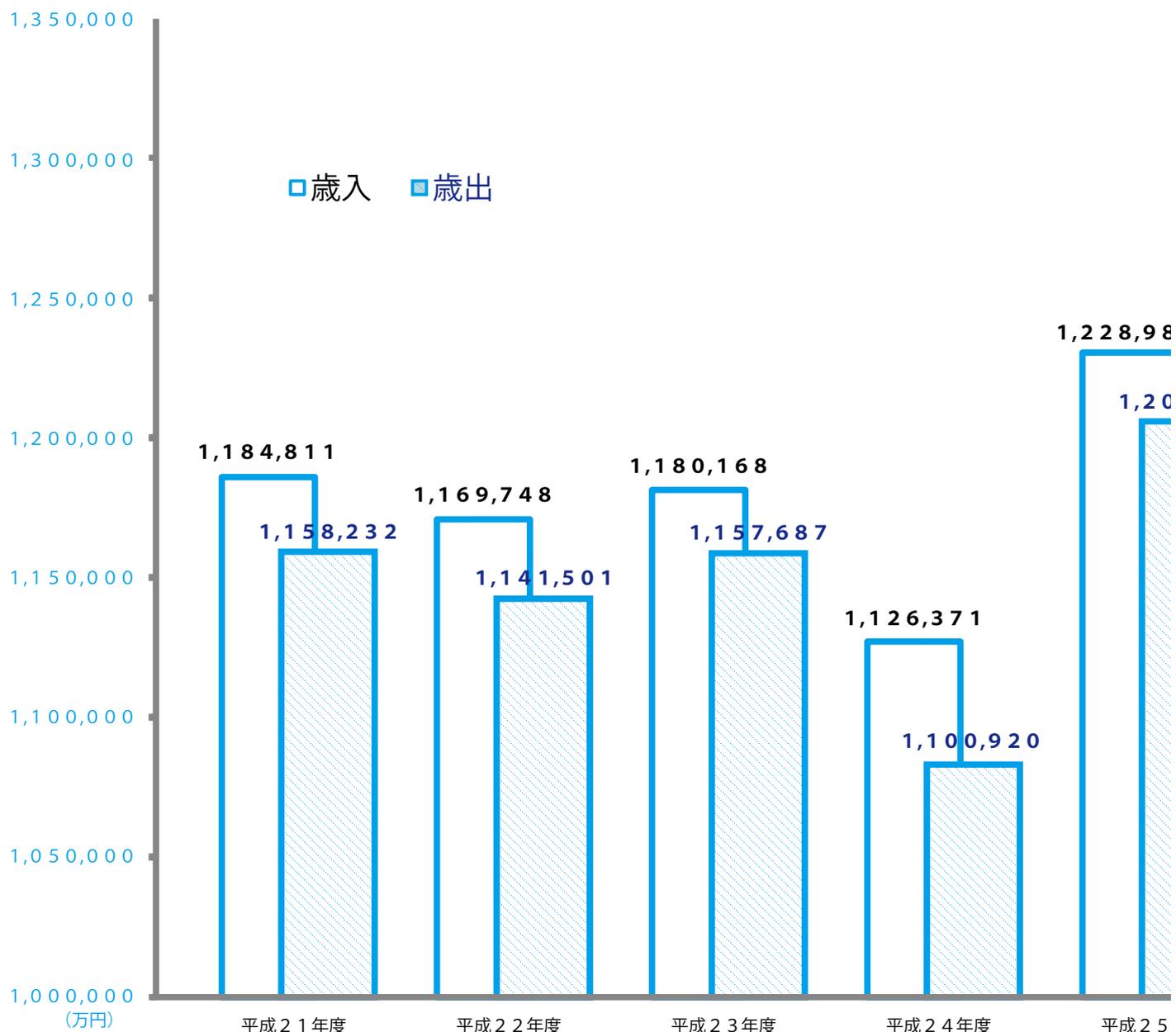
南空知9市町の平成27年度普通会計決算概要	25
-----------------------	----



グラフでみる

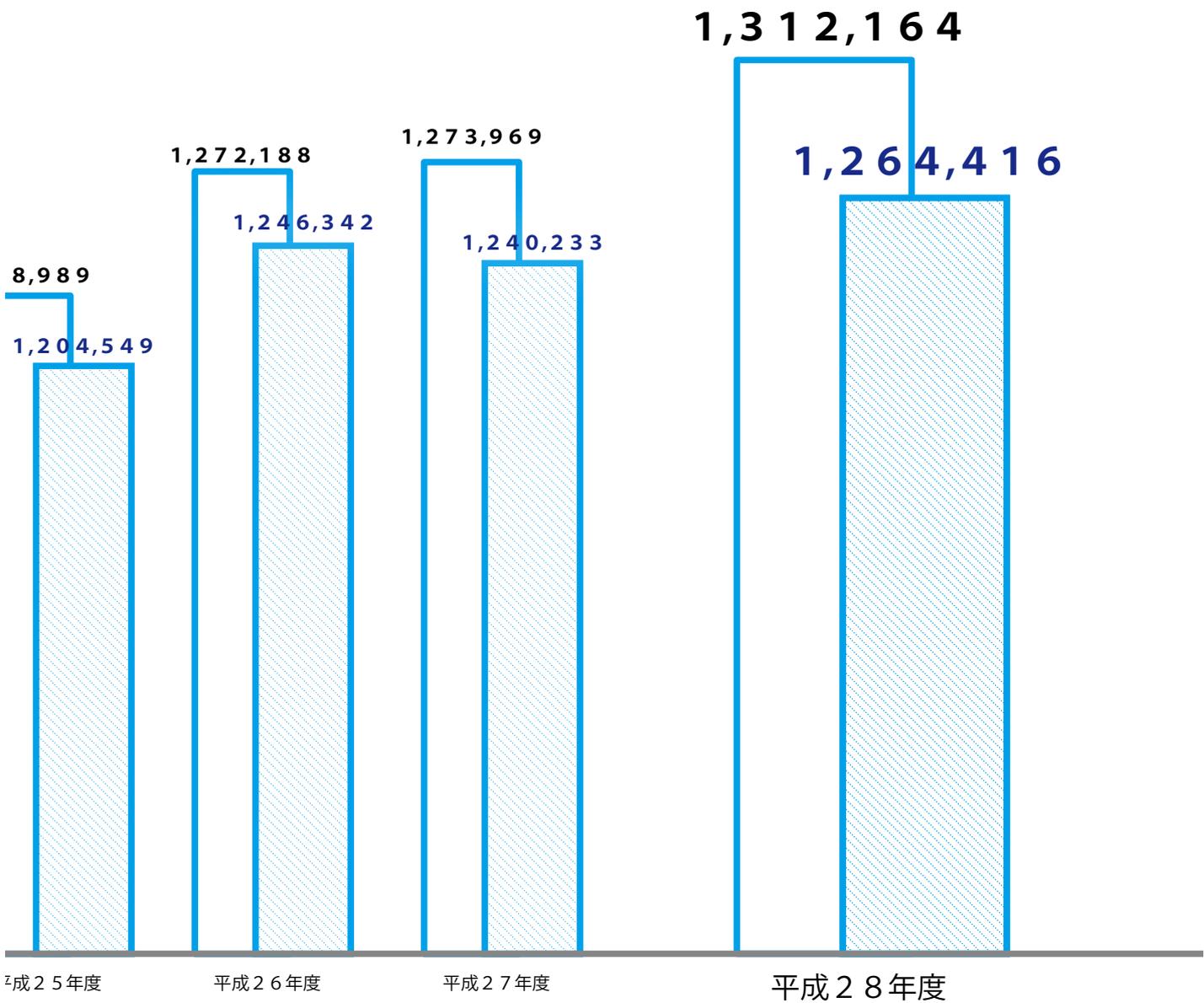
# 決算概要

## 全会計の決算概要と推移



平成28年度の一般会計・特別会計（国民健康保険特別会計、北海道介護福祉事業特別会計、工業団地造成事業特別会計）・企業会計（水道事業会計、下水道企業会計を除いた会計の平成28年度決算総額は、歳入で131億2,164万2千4,183万円の増）となりました。

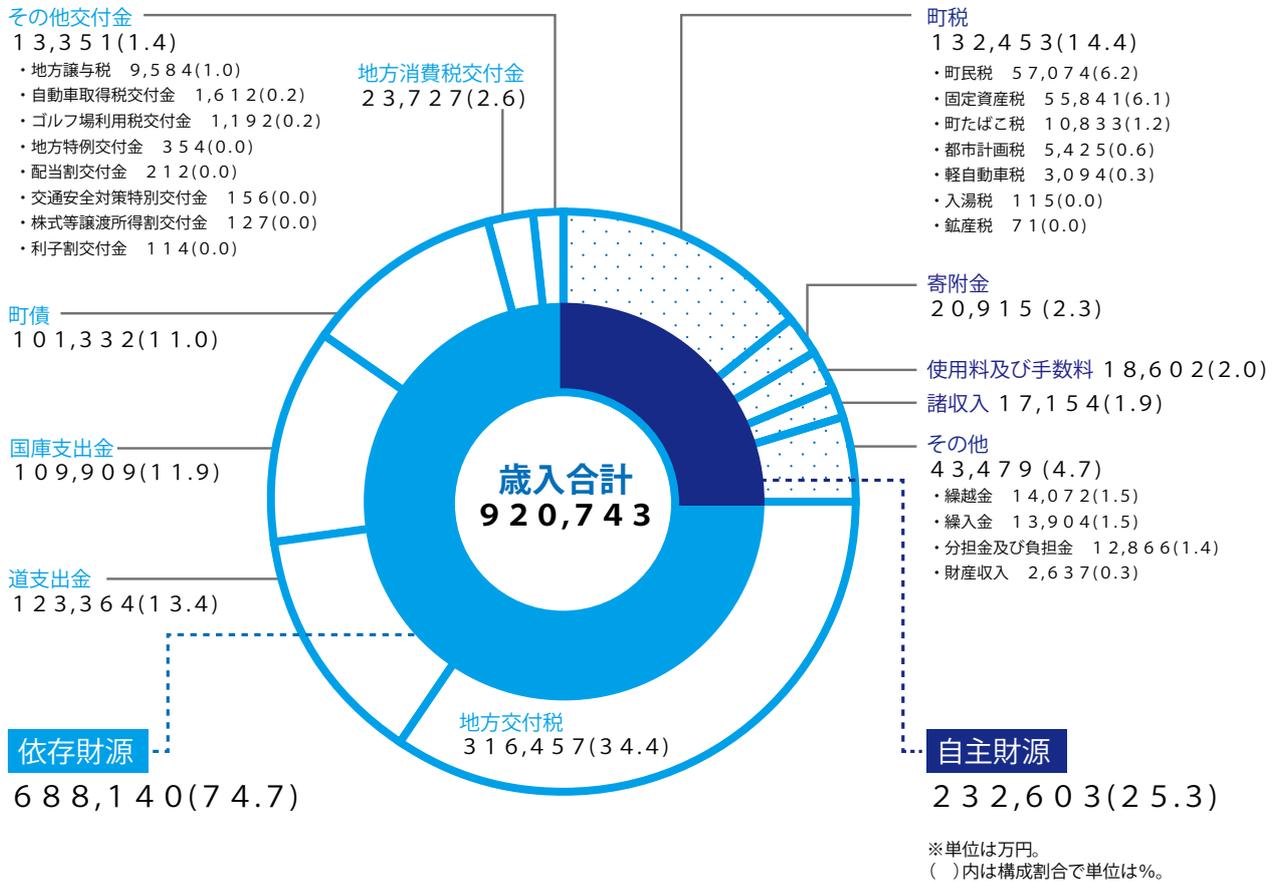
※企業会計（水道事業・下水道事業）を除いた  
全会計の合計値です。



社学校特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、住宅団地造成事業会計)の決算が9月議会定例会で認定されました。

万円(前年比3億8,195万円の増)。歳出で126億4,416万円(前年比

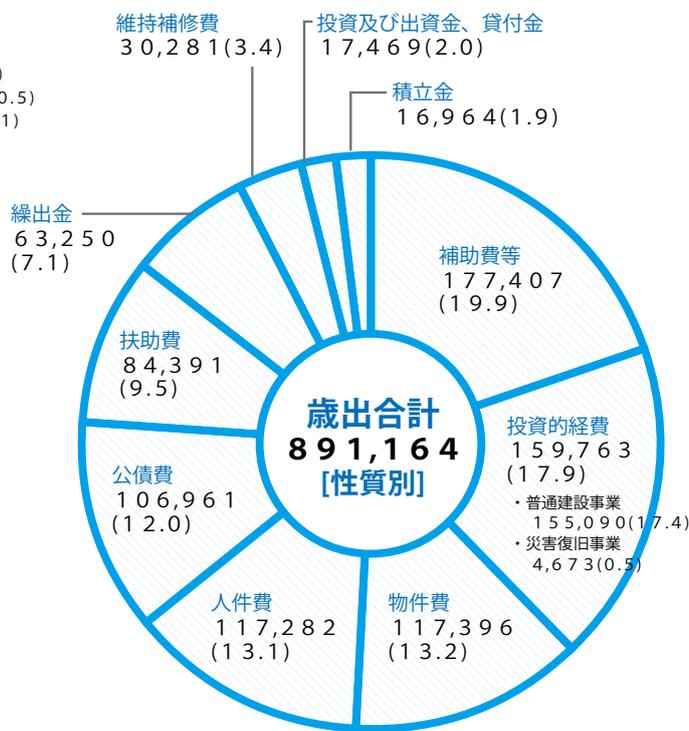
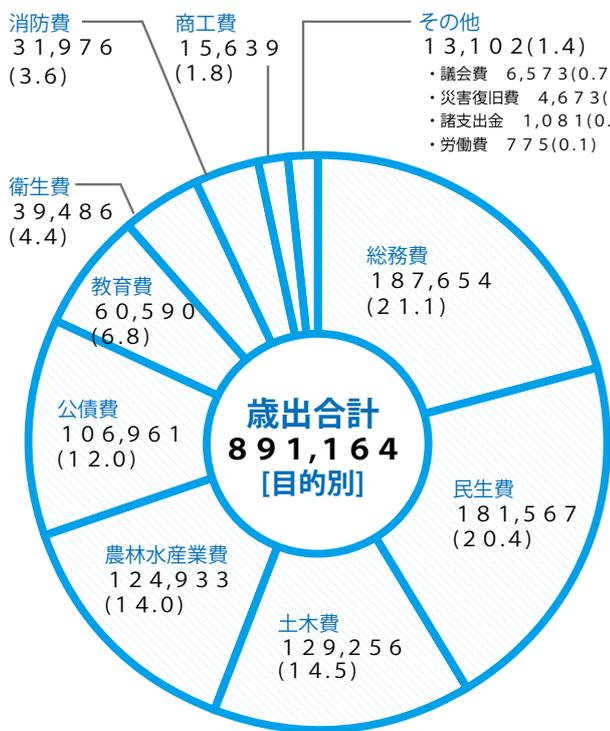
# 一般会計の決算概要



歳入総額は92億743万円。  
前年比4億2,077万円の増。

一般会計とは行政運営の基本となる会計で、福祉や教育、消防などまちづくりに広く関わる事業における会計です。歳入（収入）総額は92億742万2,262円。歳出（支出）総額は89億1,164万3,335円となり、差額の2億9,577万8,927円を次年度に繰り越しました。

なお、繰越額の中には、次年度に実施する事業財源1億7,335万7,000円が含まれているため、実質収支は1億2,242万1,927円になりました。



※単位は万円。  
( ) 内は構成割合で単位は%。

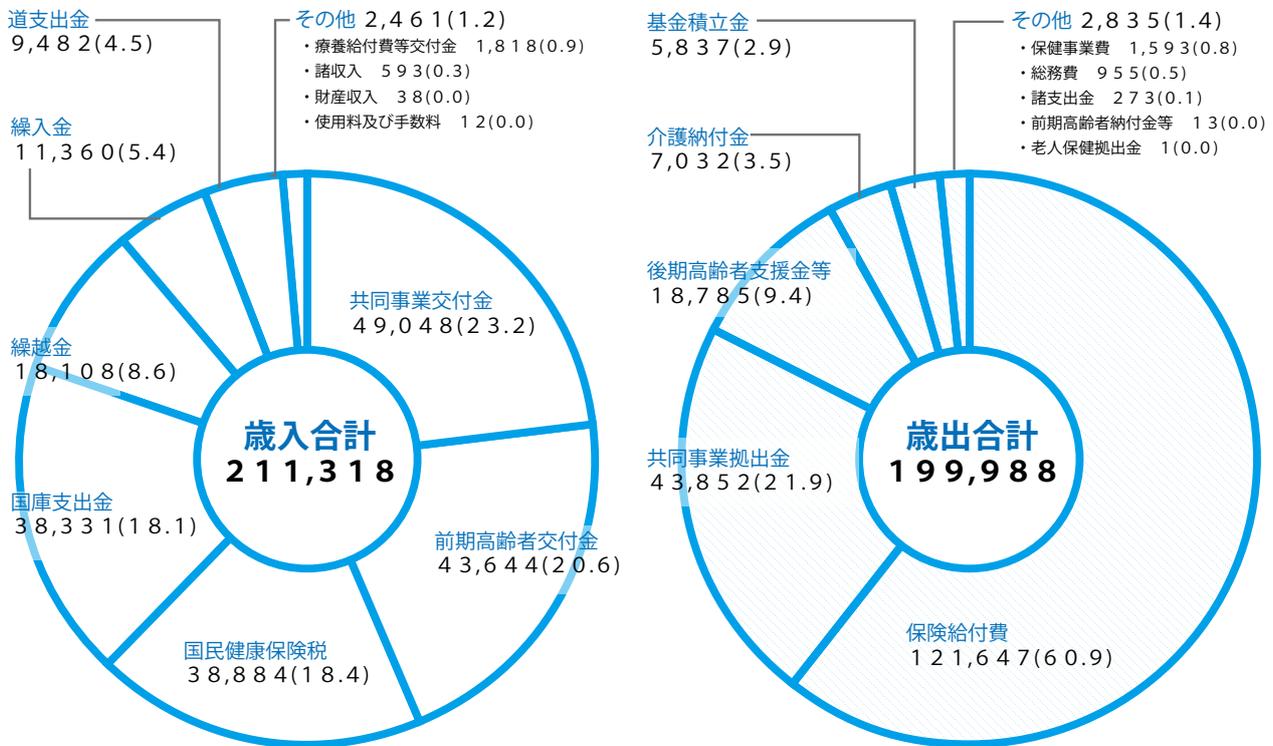
歳出総額は89億1,164万円。  
前年比2億6,571万円の増。

歳入は、町税や道支出金の増により、前年度比で約4億2,077万円の増となりました。歳入全体の構成は町税や使用料など、町が独自に確保している自主財源の割合が25.3%、地方交付税や国・道からの交付金などの依存財源の割合が74.7%となりました。

歳出は、前年度比で約2億6,571万円の増となりました。増減が大きい費目としては、農林水産業費が約3億7,447万円の増、教育費が約1億1,811万円の減となりました。

歳出全体の構成は、総務費が最も多く、次に民生費、土木費と続いています。

# 国民健康保険特別会計の決算概要



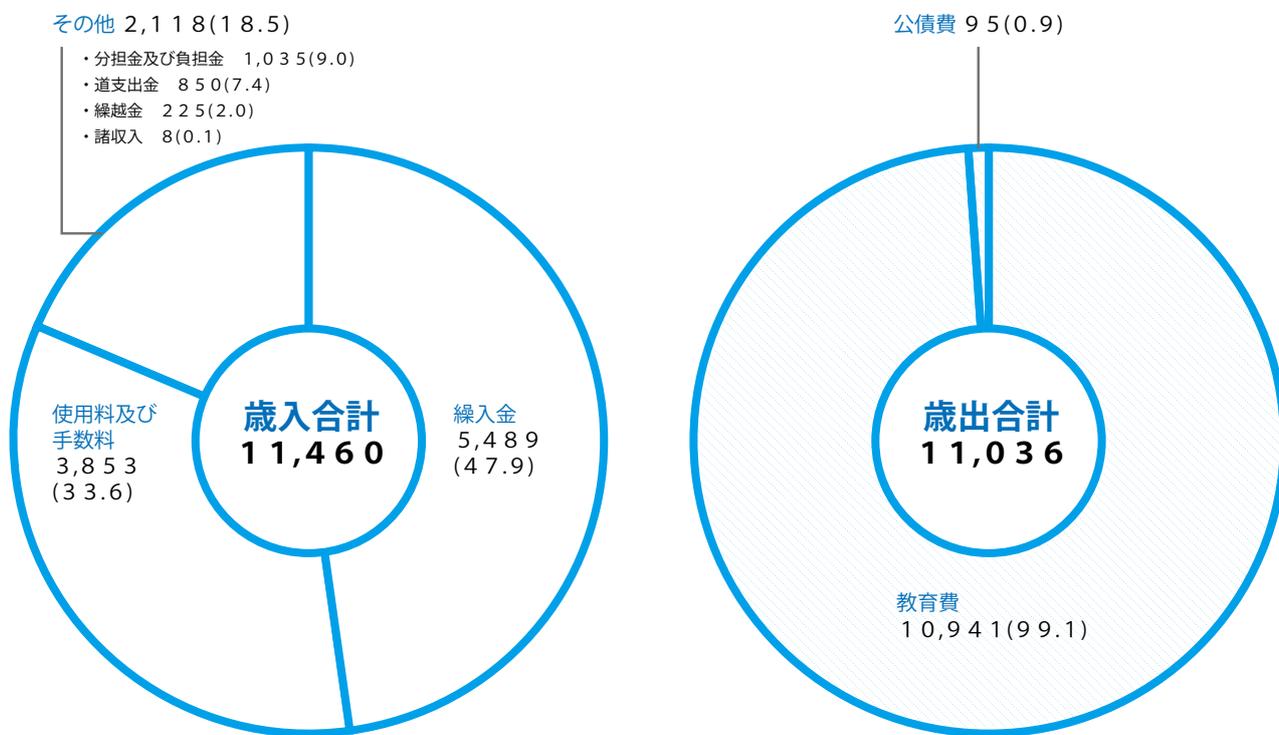
※単位は万円。  
( )内は構成割合で単位は%。

歳入21億1,318万円。歳出19億9,988万円。  
1億1,330万円を翌年度に繰り越しました。

国民健康保険特別会計とは、国民健康保険事業の円滑な運営とその経理の適正を図るため、一般会計と区分された会計です。

平成28年度末の国民健康保険に加入している世帯数は1,941世帯、被保険者数は3,366人で、町民の健康保持と増進のため保険給付を行い、医療保障の充実に努めました。

# 北海道介護福祉学校特別会計の決算概要



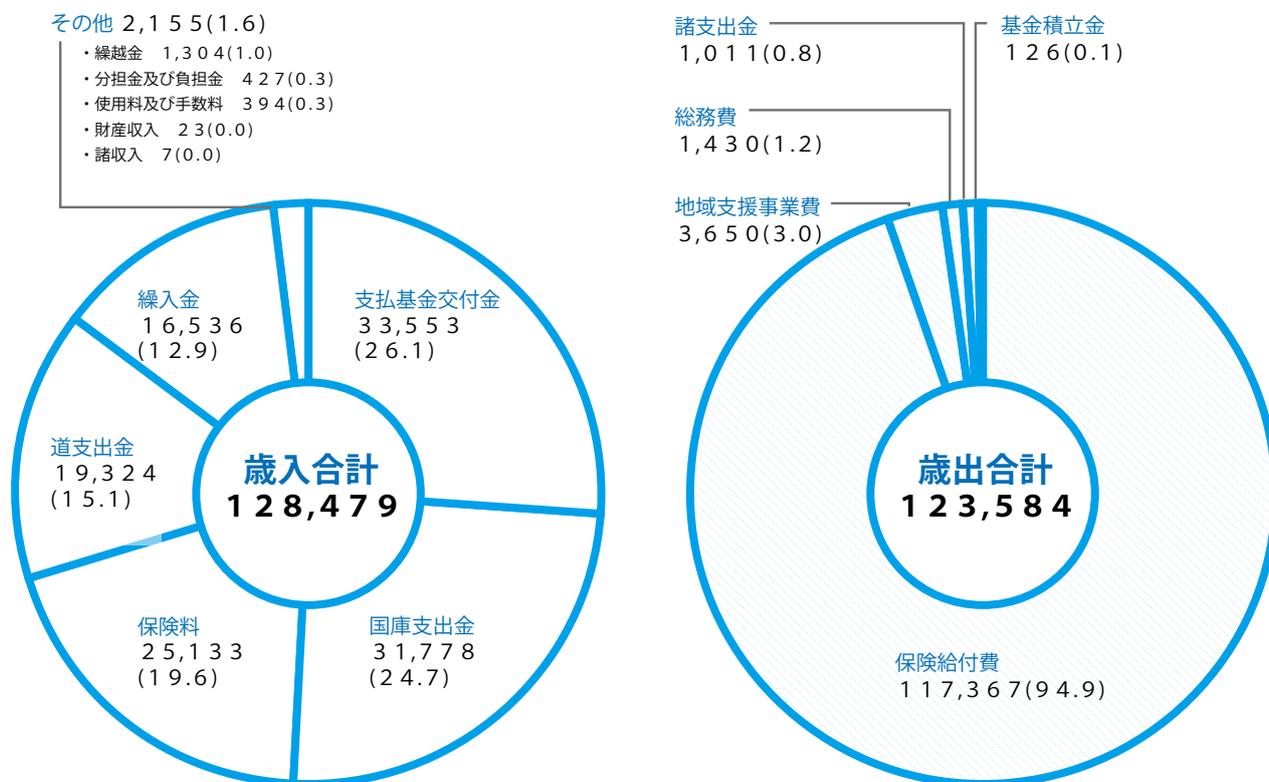
※単位は万円。  
( )内は構成割合で単位は%。

歳入1億1,460万円。歳出1億1,036万円。  
424万円を翌年度に繰り越しました。

北海道介護福祉学校特別会計とは、町立北海道介護福祉学校の運営のため、一般会計と区分された会計です。

少子化などの影響により入学希望者が減少傾向にありますが、学生確保に積極的に取り組み、開校以来28年間就職率100%を継続しました。

# 介護保険特別会計の決算概要



※単位は万円。  
( )内は構成割合で単位は%。

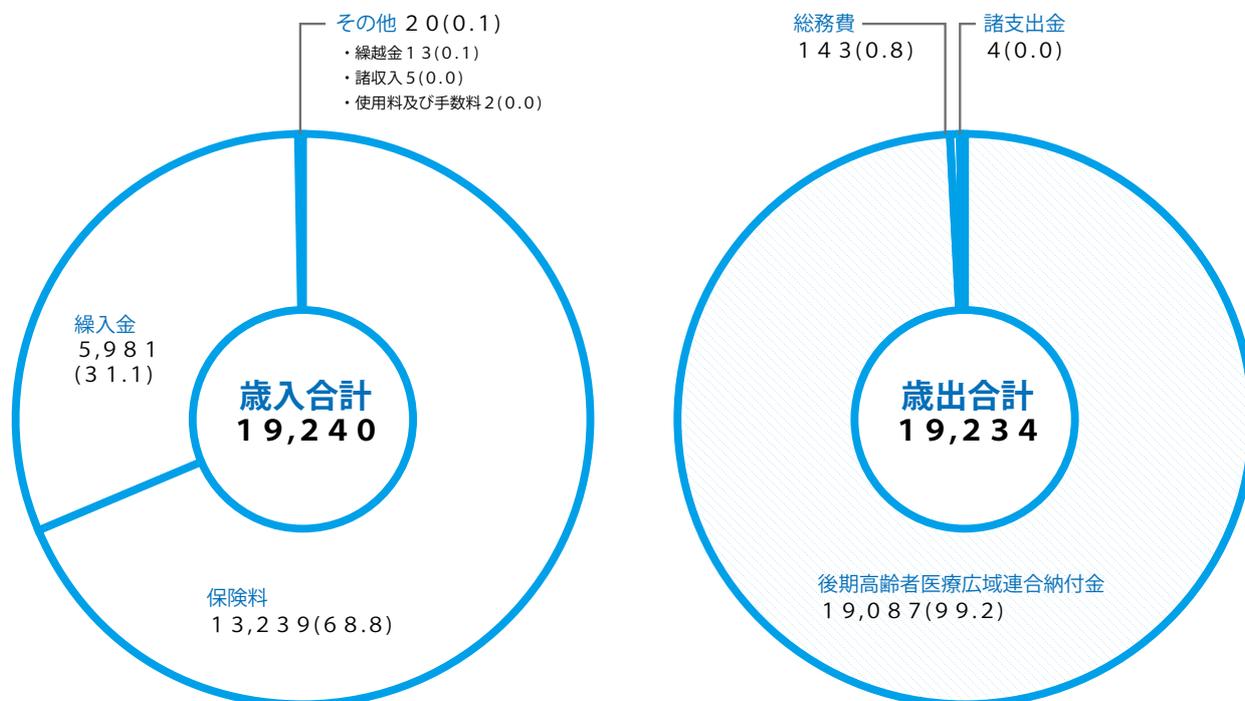
歳入12億8,479万円。歳出12億3,584万円。  
4,895万円を翌年度に繰り越しました。

介護保険特別会計とは、介護保険事業の円滑な運営とその経理の適正を図るため、一般会計と区分された会計です。

適正な要介護認定を行うとともに、要介護・要支援者が能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう保険給付を行い、福祉の増進に努めました。

また、将来に要介護・要支援状態になるおそれのある高齢者を対象に、介護予防を推進しました。

## 後期高齢者医療特別会計の決算概要



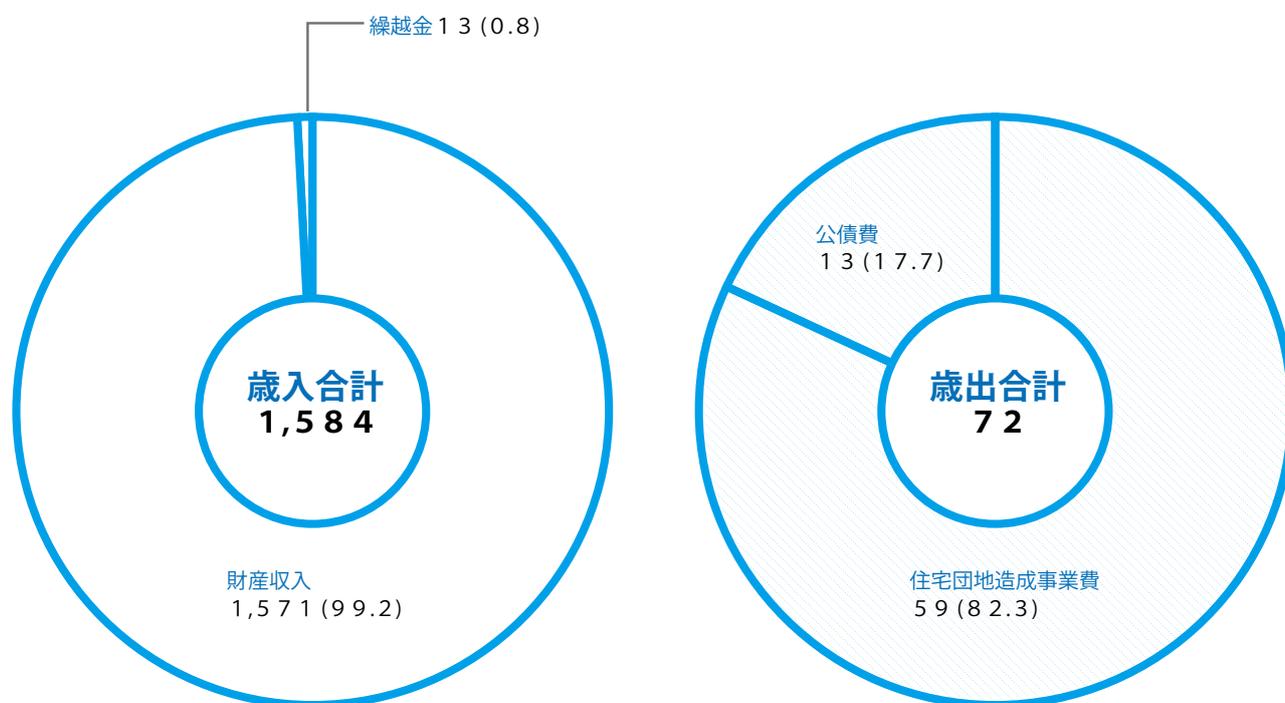
※単位は万円。  
( )内は構成割合で単位は%。

歳入1億9,240万円。歳出1億9,234万円。  
6万円を翌年度に繰り越しました。

後期高齢者医療特別会計とは、後期高齢者医療事業の円滑な運営とその経理の適正を図るため、一般会計と区分された会計です。

北海道後期高齢者医療広域連合が主体となって運営していますが、本町では高齢者の健康保持と増進のため、被保険者の資格管理の窓口事務や保険料の徴収などを行い、医療費の適正化に努め、健全な医療給付を進めました。

## 住宅団地造成事業特別会計の決算概要



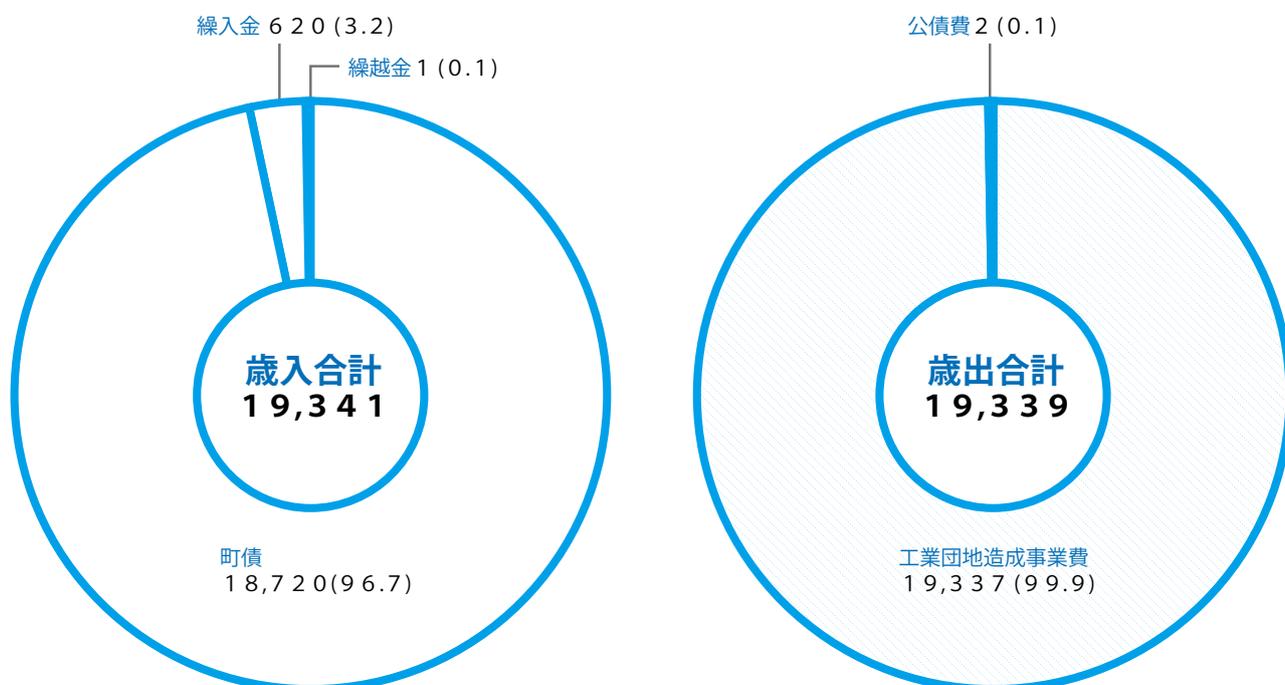
※単位は万円。  
( )内は構成割合で単位は%。

歳入1,584万円。歳出72万円。  
1,512万円を翌年度に繰り越しました。

住宅団地造成事業特別会計とは、朝日4丁目住宅団地第4期造成事業を実施するため、一般会計と区分された会計です。

平成27年10月より分譲を開始し、平成28年度末までに5区画を販売しました。

## 工業団地造成事業特別会計の決算概要



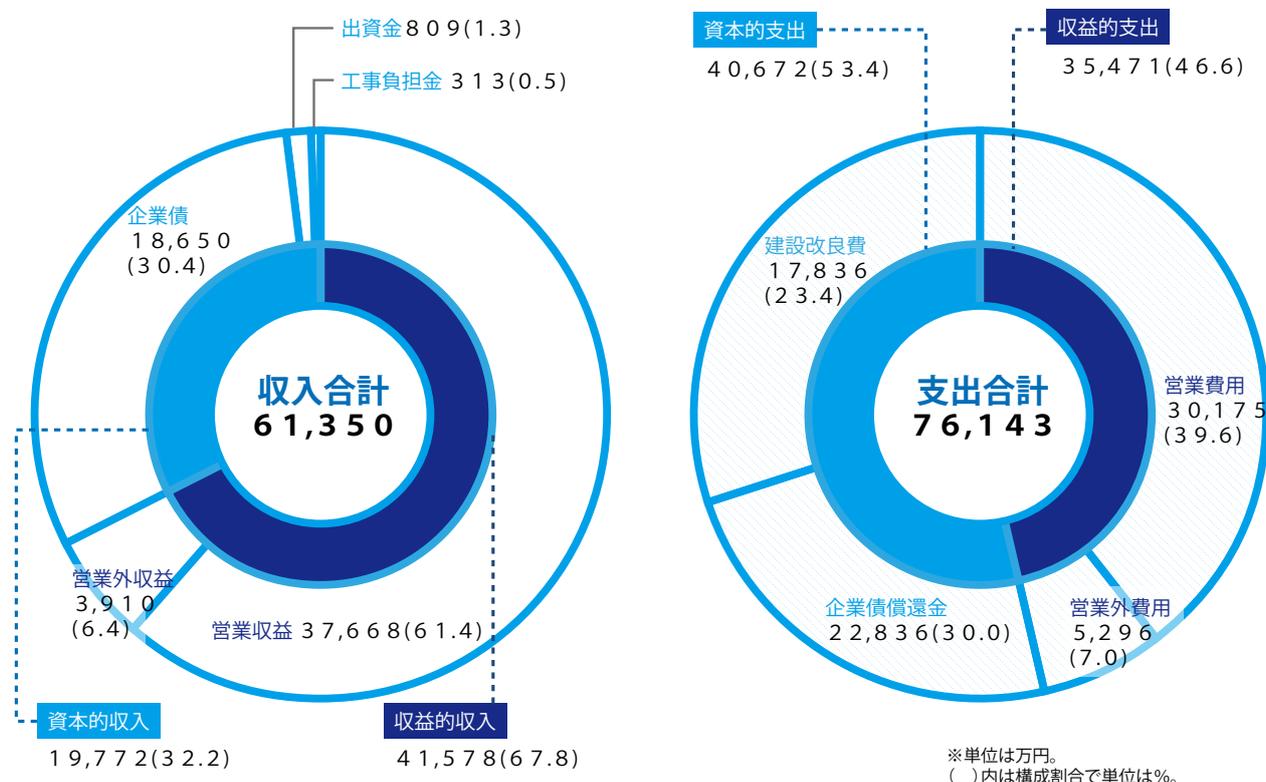
※単位は万円。  
( )内は構成割合で単位は%。

歳入1億9,341万円。歳出1億9,339万円。  
2万円を翌年度に繰り越しました。

工業団地造成事業特別会計とは、第4工業団地造成事業を実施するため、一般会計と区分された会計です。

平成28年度では用地購入及び、造成事業を実施しました。

## 水道事業会計の決算概要



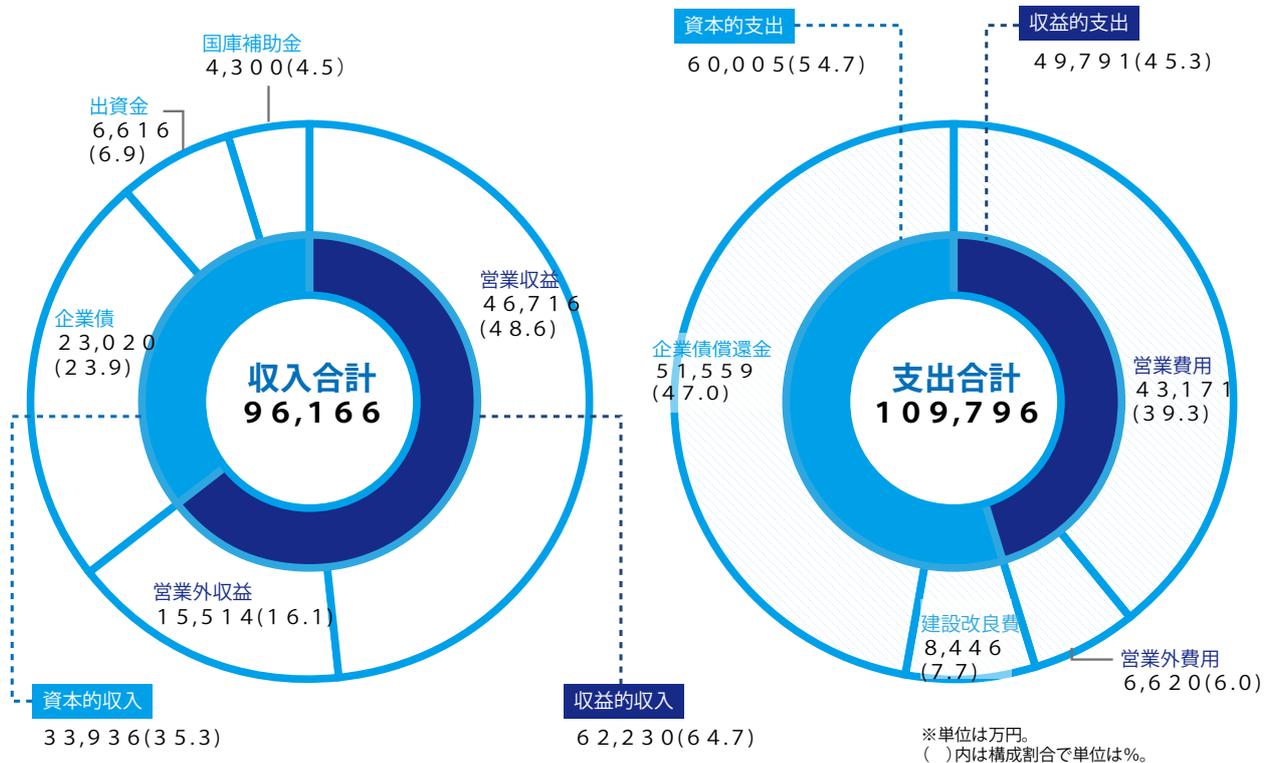
収入6億1,350万円。支出7億6,143万円。  
会計処理上の不足額は損益勘定留保資金などで補てん。

水道事業会計とは、水道事業を運営するため企業会計によって区分された会計です。

水をつくりご家庭などに届けるための経費(収益的収支)では6,107万円の黒字となりましたが、浄水場の設備更新や配水管の整備などに使用するための経費(資本的収支)では2億900万円の不足となりました。

不足額については、減価償却費など収益的支出のうち現金の支出を必要としない費用によって生じた資金(損益勘定留保資金など)で補てんしました。

# 下水道事業会計の決算概要

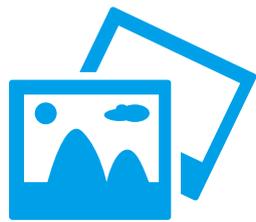


収入9億6,166万円。支出10億9,796万円。  
会計処理上の不足額は損益勘定留保資金などで補てん。

下水道事業会計とは、下水道事業を運営するため企業会計によって区分された会計です。下水道管や下水道管理センターの維持管理に必要な経費（収益的収支）では1億2,439万円の黒字となりましたが、下水道管や下水道管理センターの設備更新や取り替えなどに使用するための経費（資本的収支）では2億6,069万円の不足となりました。

不足額については、減価償却費など収益的支出のうち現金の支出を必要としない費用によって生じた資金（損益勘定留保資金など）で補てんしました。





写真でみる

## 主な実施事業

栗山町第6次総合計画  
の主要施策より

※栗山町第6次総合計画に掲載されている計画事業番号、事業名、決算額及び、事業に関連した写真を掲載しています。

計画  
事業  
191

種馬鈴しょを安定的に生産・供給するための施設整備を支援します。



(種馬鈴しょ処理調製施設での選別作業)  
決算額 **516,215** 千円

計画  
事業  
141

公営住宅の整備・改修を行います。



(建替えられた角田曙団地)  
決算額 **401,329** 千円

計画  
事業  
157

国道234号線の整備要望と、角田地域振興策を検討します。



(造成中の第4工業団地)  
決算額 **202,701** 千円

計画  
事業  
51

優秀な介護福祉士、高齢化社会を支える人材を創出します。



(北海道介護福祉学校の体験入学会)  
決算額 **110,787** 千円

計画  
事業  
1

中間処理（リサイクル・堆肥化）を行い、再資源化を推進します。



(粟肥土の町民還元販売)  
決算額 **90,584** 千円

計画  
事業  
95

民間保育園などと連携を図り、保育・教育の質を高めます。



(新設したマロンキッズ保育園)  
決算額 **89,924** 千円

計画  
事業  
114

国営事業などによる基盤整備と、施設の維持管理を行います。



(農地の基盤整備)

決算額 **85,977** 千円

計画  
事業  
90

初期救急医療の確保と、二次救急病院への支援をします。



(栗山町の基幹病院「栗山赤十字病院」)

決算額 **65,730** 千円

計画  
事業  
121

造林事業などにより適正な森林管理を推進します。



(山林での伐採作業)

決算額 **43,802** 千円

計画  
事業  
20

消防団施設の更新など、充実・強化を図ります。



(第3分団第1部(継立)に導入した消防車)

決算額 **36,904** 千円

計画  
事業  
92

子ども医療費を助成します。



(高校3年生までの医療費無料化)

決算額 **27,943** 千円

計画  
事業  
129

栗山町への移住・定住を促進します。



(あなたがちょっと立ち寄るだけで栗山町の10年後が明るくなる展)

決算額 **26,726** 千円

計画  
事業  
4

埋立てごみの減容を推進します。



(ごみの最終処分場)

決算額 **25,989** 千円

計画  
事業  
161

老朽化した公園施設の修繕・更新を行います。



(更新された栗山公園の遊具)

決算額 **22,594** 千円

計画  
事業  
12

災害時の電源・燃料確保を推進します。



(スポーツセンターに設置された非常用発電施設)

決算額 **21,384** 千円

計画  
事業  
65

ふるさと自然体験教育の推進と拠点施設の利活用を図ります。



(小学生を対象にしたふるさと自然体験教育)

決算額 **19,847** 千円

計画  
事業  
59

町民の読書活動を支援します。



(手づくり絵本作家になろう！講習会)

決算額 **48,449** 千円

計画  
事業  
105

高齢者の社会参加と活動の場づくりを推進します。



(ケアラースカフェ「かくた」)

決算額 **3,390** 千円

計画  
事業  
150

合併浄化槽の設置、維持管理、法定  
点検、修繕を町管理へ移行



(合併処理浄化槽の設置工事)

決算額 **10,748** 千円

計画  
事業  
79

がん早期発見・治療を進め、がん死  
亡率の減少を目指します。



(定期的な集団検診の実施)

決算額 **9,234** 千円

計画  
事業  
122

賑わいにあふれ魅力ある商店街づく  
りを推進します。



(駅前通り商店街での「はじめてのおつかい」事業)

決算額 **8,810** 千円

計画  
事業  
179

事務共同処理の検討など、広域連携  
の推進を図ります。



(南空知4町地域連携事業 移住体験モニターツアー)

決算額 **8,440** 千円

計画  
事業  
143

若者・子育て世代が移住しやすい環  
境を整備します。



(空き家バンクのウェブサイト)

決算額 **4,646** 千円

計画  
事業  
164

まちづくり協議会などの地域活動を  
支援します。



(角田地区まちづくり協議会による角田盆踊り大会)

決算額 **4,053** 千円

計画  
事業  
184

栗山町史（平成史）を編集・発刊します。



（町史編集作業の様子）

決算額 **2,197** 千円

計画  
事業  
182

予算・決算・財政状況などの情報を分かりやすく公表します。



（まちの予算・決算をまとめた冊子の配布）

決算額 **1,345** 千円

計画  
事業  
78

姉妹都市、被災地などとの青少年交流事業を行います。



（宮城県角田市との青少年交流事業）

決算額 **1,090** 千円

計画  
事業  
37

コミュニティスクール（学校運営協議会制度）の導入を進めます。



（継立小学校での土曜授業）

決算額 **1,013** 千円

計画  
事業  
167

町民が連携・協力する地域活性化・賑わい創出活動を支援します。



（まちの魅力アップ応援事業交付金による栗山駅花壇づくり事業）

決算額 **254** 千円

計画  
事業  
15

防災訓練の実施と、町民の防災知識の啓発を推進します。



（総合防災訓練）

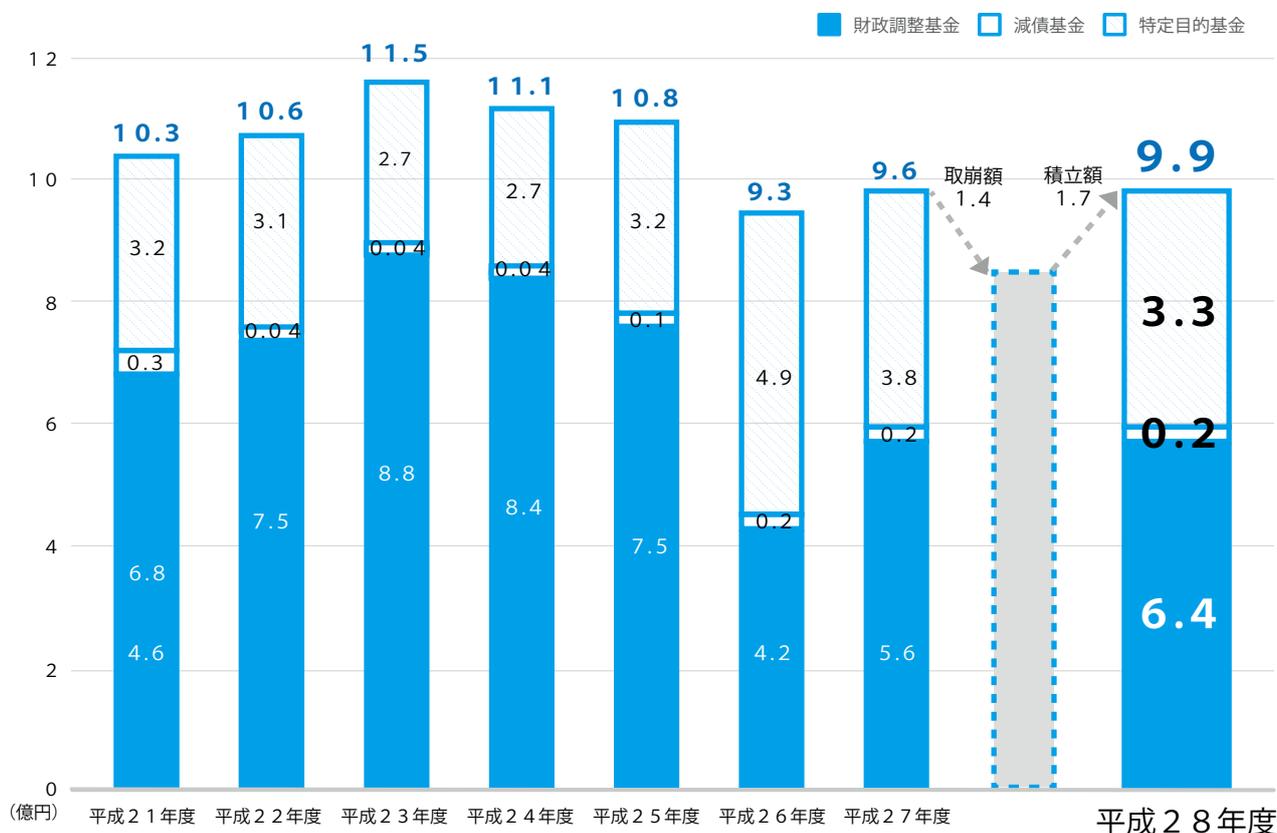
決算額 **60** 千円



グラフでみる

まちの財政状況

## 基金残高の推移（一般会計）

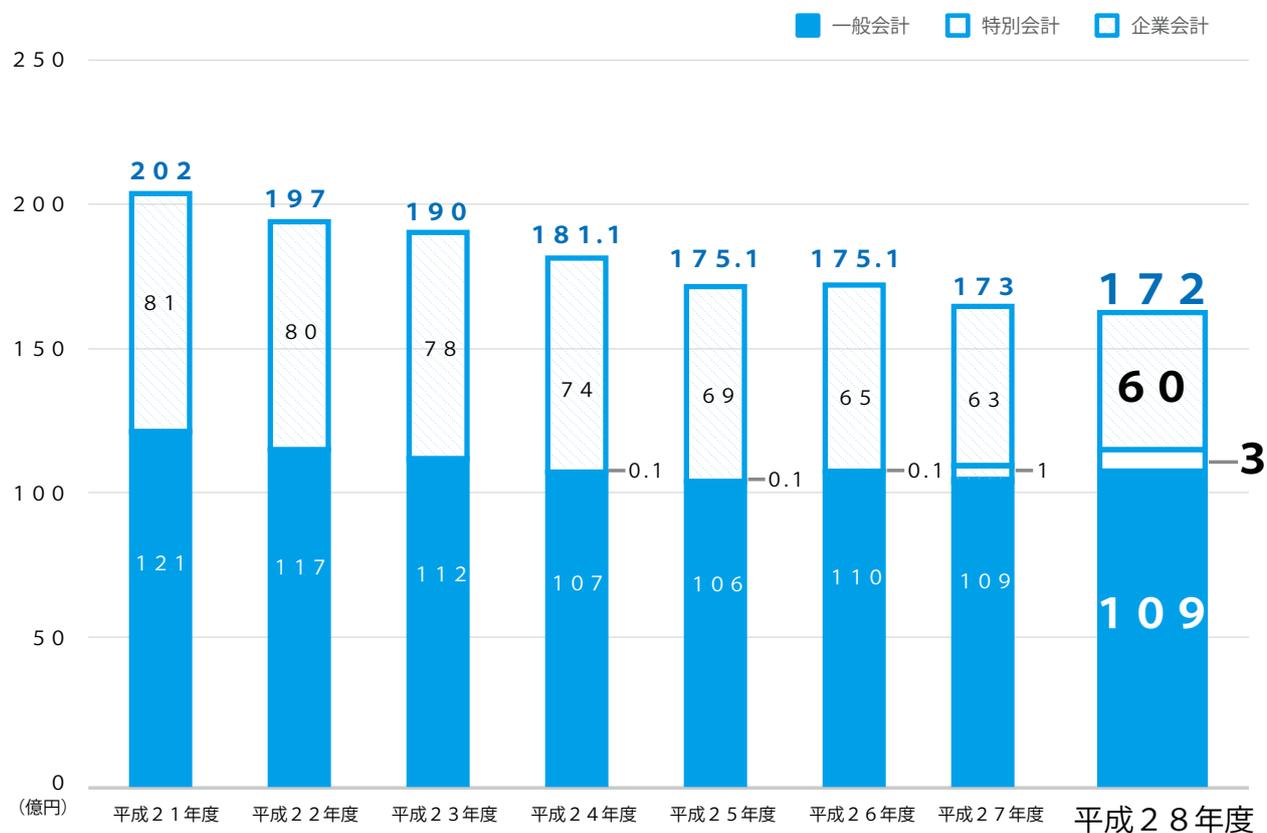


基金の年度末残額は9億9,932万円。  
前年比3,080万円の増になりました。

安定した財政運営を進めるための貴重な財源として、決算に伴う余剰金の一部や、寄附金などを原資として積み立てた基金の年度末残高は、一般会計分で9億9,932万円になり、前年度比で3,080万円の増となりました。

なお、平成28年度における取り崩し額は1億3,904万円で、積み立て額は1億7,181万円です。

## 町債残高の推移（全会計）



町債の年度末残高は172億円。  
前年比1億円の減になりました。

町債（町の借り入れ金）には、毎年の財源負担を平均化する役割と、現在と将来の町民負担を公平にする役割があり、町では財政状況を悪化させないよう、町総合計画や行財政改革推進計画等に基づき、計画的な借り入れを行っています。

町債の年度末残高は全会計分で172億円となり、前年比で1億円の減となりました。

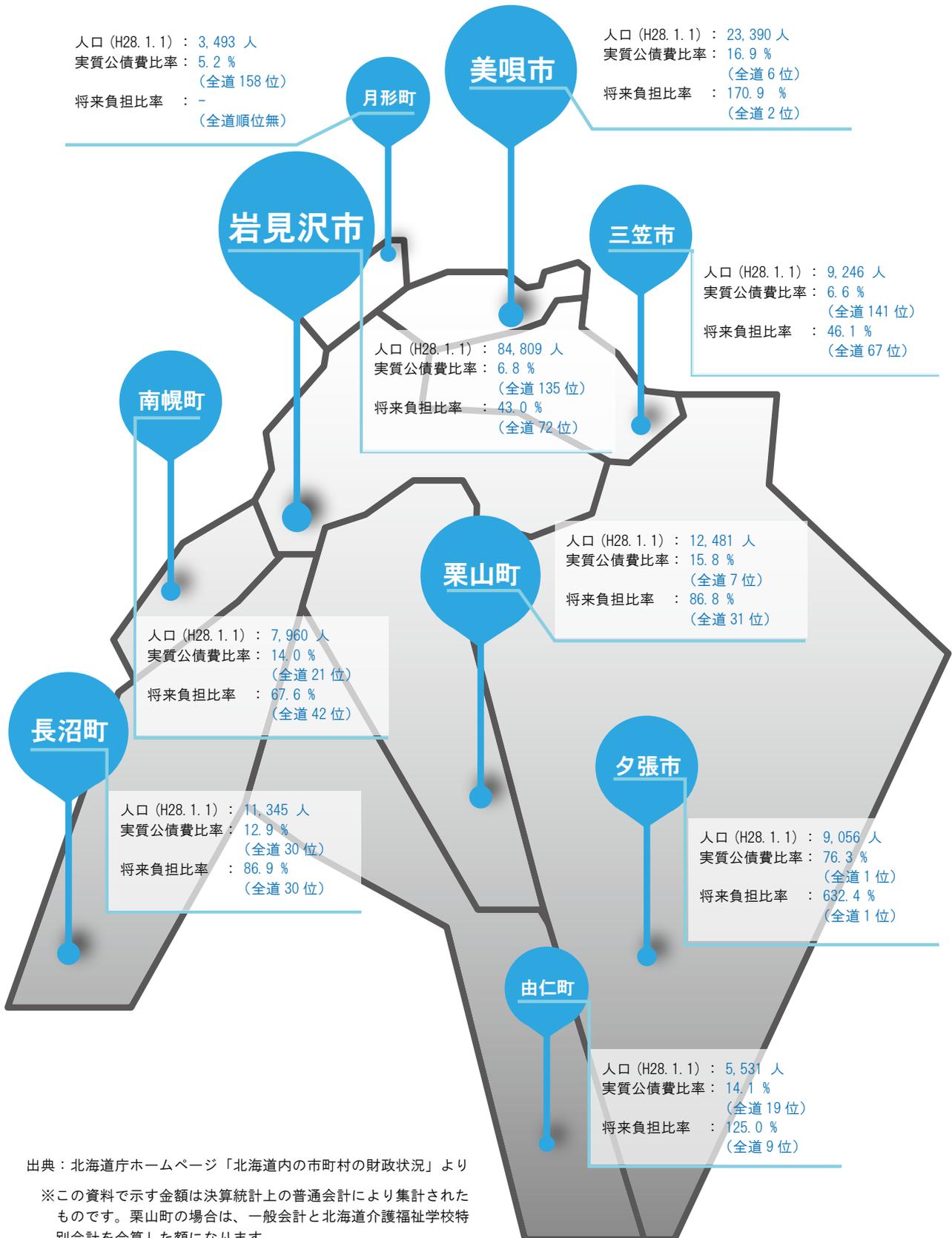
## 財政健全化法に基づく指標からみた財政の健全化状況

指 標	指標の説明	比 率 (H28 決算)	全道市町村 の平均 (H27 決算)	基準値	
				早期健全化 基 準	財政再生 基 準
健全化判断比率	実質赤字比率	該当無	基準値 以上の 団体無	15%	20%
	連結実質赤字比率	該当無	基準値 以上の 団体無	20%	30%
	実質公債費比率	13.3%	8.4%	25%	35%
	将来負担比率	86.7%	53.7%	350%	
資金不足比率 (水道・下水道事業)	資金不足額(赤字額)の事 業規模に対する比率	該当無		20%	

まちの財政は「健全基準」にありますが、  
依然として厳しい財政状況が続いています。

財政の健全さを計る指標を導入し再建の枠組みを定めた「財政健全化法」に基づき、町の財政状況を分析しています。

本町では、計画的かつ健全な財政運営に努めていますが、実質公債費比率や将来負担比率は依然として全道市町村平均を上回っていることから、厳しい財政状況が続いています。



出典：北海道庁ホームページ「北海道内の市町村の財政状況」より

※この資料で示す金額は決算統計上の普通会計により集計されたものです。栗山町の場合は、一般会計と北海道介護福祉学校特別会計を合算した額になります。

本冊子は、平成28年度の決算概要をご理解いただくため、要点を絞り作成しました。  
詳しい内容については、資料編「平成28年度主要な施策の成果表」をご覧ください。  
なお、お寄せいただいたご意見、ご感想などを次年度の冊子作成の際の参考とさせていただきます。  
町の財政情報を的確に、そして、分かりやすくお知らせしていくためのご意見などをお待ちしております。

発行 / 栗山町

発行日 / 平成29年10月

編集 / 経営企画課行政経営グループ

〒0691512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地

TEL : 0123-73-7503 (直通) FAX : 0123-72-3179 (代表)

WEB : <http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/> ※ホームページにも本冊子の内容を掲載しています。